

令和5年5月2日
国土交通省中部地方整備局
飯田国道事務所



ごうど 神戸地区視距改良事業 完成のお知らせ

～完成日：令和5年5月11日(木)～

飯田国道事務所において「事故ゼロプラン^{※1}」に位置づけ、平成28年1月より工事を進めてきた国道19号神戸地区の視距改良^{※2}事業が令和5年5月11日(木)に完成しますのでお知らせします。

当該区間は、山が近いカーブ区間のため信号待ちの車両が見つらく、下り坂で走行速度が上がりやすい区間であるため、交通事故の危険性がありました。

今回の視距改良により見通しが良くなり、円滑な交通が確保されるとともに、事故の低減が期待されます。

※1:「事故ゼロプラン」とは、交通事故が多発する特定区間に対して、集中的・重点的に交通事故対策を実施することで、交通事故の撲滅を目指す取組みです。

※2:視距改良:山が近接して見通しの悪い急カーブ区間において掘削等を行い、見通しを確保するもの。

1. 事業概要

・事業概要【別紙】

2. 資料配付先

塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

3. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 飯田国道事務所

事業対策官 かじはら ゆうじ 梶原 裕二 管理第二課長 さとう たかひろ 佐藤 貴博

TEL 0265-53-7200(代表)

メールアドレス cbr-ch-densi@mlit.go.jp

ホームページ <https://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku>

飯田国道事務所公式Twitterアカウント



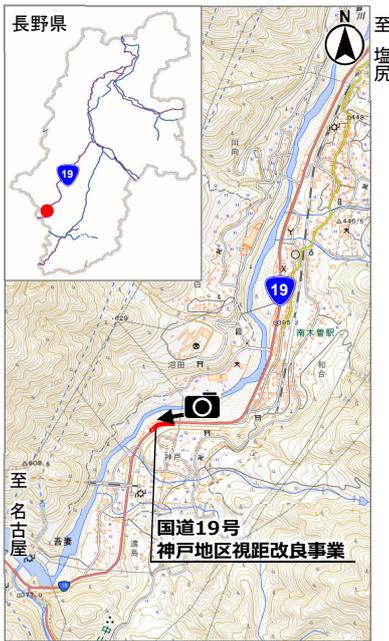
https://twitter.com/mlit_iida/

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

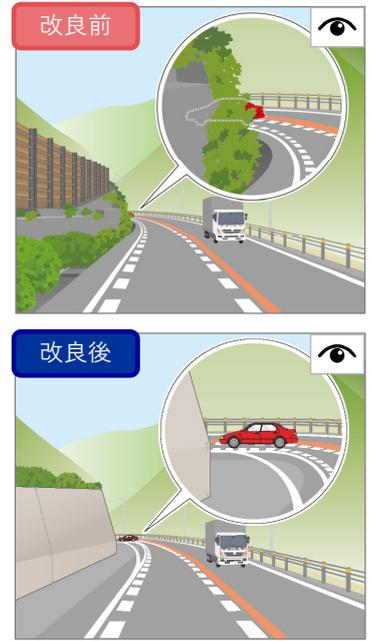
国道19号 神戸地区視距改良事業

- 上り車線(名古屋方面)は山が近い左カーブのため、前方の交差点が認識しづらく、下り坂のため走行速度が上がりやすく、赤信号による停止車両への追突の危険がありました。
- カーブ区間の山側を切土し、見通しを良くすることで、交差点での追突事故などの事故削減効果が期待されます。

位置図



視距改良による効果



信号待ちの車が見やすくなります。

改良前後の様子

